

AIG損保の海外旅行保険なら!

新型コロナウイルス感染症に感染しても安心の補償とサービス

海外渡航中に
新型コロナウイルス感染症
 に感染してしまったら
 実際にどんな費用が発生するか、
 どこまで海外旅行保険で補償されるかご存じですか?



渡航先で症状があり病院受診。
新型コロナウイルス感染症
 と発覚。

予定していた帰国便にも乗れず、
 滞在が延長となってしまったら?



PCR検査代、治療代、
 陰性確認PCR検査代、ホテル延泊料金、
 帰国便変更費用などを
 治療・救援費用で補償します。



留学中に症状があり病院受診し、
 新型コロナウイルス感染症陽性と診断された。

**ホームステイ先から
 ホテルへ隔離され、**
 帰国が延期となってしまったら?



PCR検査代、治療代、
 陰性確認PCR検査代、ホテル隔離費用、
 帰国便変更費用などを
 治療・救援費用で補償します。



現地出発前のPCR検査で
**自分は陰性だったが、
 家族が陽性となってしまった。**
 家族を置いて先には帰れない…どうしたら?



ホテル延泊料金、帰国便変更費用、
 通信費などを旅行事故緊急費用*で
 5万円限度に補償します。
 *カード付帯の保険では補償されない場合があります
 ※31日までのセットプランに限り補償対象となります。



**無症状ではあったが、
 現地出発前にPCR検査場での
 検査で陽性になり即隔離**
 となってしまったら…?



答えは裏面

※2021年度 弊社事故例を基にしています。
 ※上記事故例において、旅行日程の変更等により、保険期間を延長する必要が生じた場合は、保険期間延長の手続きが必要となります。
 ※新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が、法改正にて変更された場合は、この限りではありません。

実は!!

A

医療施設外検査で陽性となり、
医師の診療を受けられないと、

PCR検査・治療代・陰性確認PCR検査代・ホテル延泊料金・帰国便変更費用などの
費用が補償されない場合があります。

(コロナ禍において、軽症陽性患者の外来通院が拒まれるケースがあります。)



そんなとき、AIG損保なら!

「日本の医師によるリモート診療の紹介」サービス*により

医療施設外検査で陽性となり、現地の規制等により

対面で医師の診察を受けられず困っている方の診察が可能になります!

※本サービスはリモート診療が適切と判断される場合に弊社よりご案内いたします。
まずは弊社アシスタンスセンターへご連絡ください。

Point 1

日本の医師が
診察

日本の医師が、日本の医師
法に沿ってリモート診療を行
います。

Point 2

24時間365日
受付*

日本の医師の診察なので
通訳など介す必要がなくス
ムーズな診察ができます。

Point 3

「医師による
治療の開始」に
該当します

PCR検査や検査キットの結果
の閲覧とリモート診療により
診断書を書くことができます。

*受付時間を指します。24時間365日診察が受けられるというのではなく、医師の手配が出来た時間帯での診察となります。



万一、簡易検査キットで陽性になり
医療機関を受診できない場合でも安心だね!

●このチラシは保険商品の概要をご説明したものです。詳細につきましては、パンフレット等をご覧いただくか、取扱代理店・扱者または弊社にお問い合わせください。また、ご契約に際しては、保険商品についての重要な情報を記載した重要事項説明書（「契約概要」「注意喚起情報」等）を、事前に必ずご覧ください。

●弊社の損害保険募集人は、保険契約締結の代理権を有しています。

お問い合わせ・お申し込みは

AIG損害保険株式会社

〒105-8602 東京都港区虎ノ門 4-3-20

03-6848-8500

午前9時～午後5時（土・日・祝日・年末年始を除く）

<https://www.aig.co.jp/sonpo>

